

# 加藤あい

✉ ai.katoh  
@ap.wakwak.com



## 左京区役所前バス停が西行きも区役所近くに設置されました

養徳北住環境をよくする会のみなさんとともに要望していたものです。引き続き、市バス65系統の改善を求めます。



## 11月市会 代表質問に立ちました



## コロナ対応を総括し、保健所など 公衆衛生の再生強化を

14箇所の保健所を1箇所に減らし、3600人の職員削減を行ってきたことが重大な事態を引き起こしました。第6波に備え、真摯に反省し、教訓を市民の前に明らかにするように求めました。

◀各地のコロナ禍での食材提供プロジェクトに相談員として参加

## 左京の まちづくり

### 市営住宅団地再生計画

養正など市営住宅で進められている団地再生計画について、学区単位で説明会を開き意見を反映させること、公営住宅を多くの住民に提供することを求めました。市営住宅を増やす考えはないとしましたが「広くご意見を聞きながら進める」と答弁しました。



市営住宅に関する要望書を提出する左京区の住まいとまちづくりを考える会のみなさん(11月9日)

### 大文字山・比叡山の 災害対策と森林保全

今年7・8月の大雨の被害に関わって、河川の浚渫や護岸の補強、森林保全策を求めました。副市長が「迅速な災害対応で安心安全を守っていく」と答弁しました。

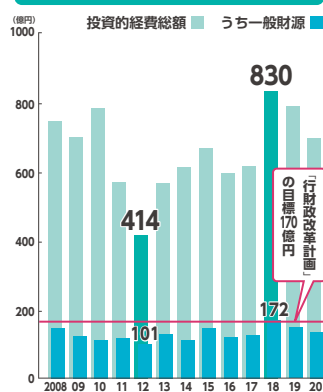


砂で埋まる地蔵谷の砂防ダム(砂上げが決定)。各地で現地調査を実施し、北白川学区、修二学区のみなさんの要望書提出にも同席しました。

## 福祉削減「行革計画」ストップ! 市民負担の前にやるべきことがある

投資的経費を増やしてきた市長(グラフ参照)。市役所整備(159億円)、堀川・油小路地下バイパス(1200億円)、北陸新幹線延伸など大型公共事業進めているのに「財政危機?」と迫りました。市長は見直しは示しませんでした。過去5年間で財源不足見込額が1000億円も過大であったことも指摘しました。

京都市の投資的経費の推移(※ベース)



### 3つの改革

1 税金のムダづかいや  
不要不急事業の中止

2 体力のある大企業や  
富裕層に負担

京都市内大企業上位3社は5兆円超す内部留保  
大企業への法人市民税増で7.6億円、三位一体改革前の応能負担化で45億円

3 公共的ケアの充実

小学校  
のような

## 女性のケア労働軽減のためにも 全員制の中学校給食を

教育委員会調査で「食事準備の担い手」を尋ねた項目では、母親との回答が7~8割を占めました。多くの女性の無償のケア労働に頼っています。中学校給食の利用率は過去最低。政令市実質ワースト1位になろうとしています。6カ年計画・年28億円でできます。小学校のような中学校給食を求めています。

切実な願い

「小学校のような全員制の中学校給食の実施」  
を求める請願を不採択!? (11月市会)

請願への態度

- ✕ 自民・公明・民主  
京都・維新
- 共産党

## 政令市の75%は 全員制の中学校給食に

政令市の中学校給食利用率(%)

